



八百僧橋
(岐阜県郡山市)

第66期

FPS REPORT

2017.4.1 - 2018.3.31

証券コード：1848



株式会社富士ピー・エス

第4次中期経営計画「VISION2016」目標達成に向けて



代表取締役社長

菅野 昇孝

株主の皆様方におかれましては、平素より格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当建設業界は、東日本大震災や熊本地震を始めとする復興関連事業、2020年東京オリンピック・パラリンピック関連事業の本格化に加え、社会インフラや集合住宅等の老朽化に伴う維持更新需要が中長期で高まる見通しであり、建設投資は底堅く推移するものと思われます。

このような経営環境のもと、当社グループは2016年度を初年度とする10カ年の中期経営計画「VISION2016」の目標達成に向けて、従来からの新設市場への注力に加え、高速道路の大規模更新事業を始めとする維持更新市場への本格参入、次期主力製品となる独自技術の開発を推進するとともに、担い手不足に対応する現場施工のプレキャスト化の深耕、機械化・情報化の推進による生産性向上に取り組めます。

また、ミャンマー連邦共和国を中心とした海外市場への挑戦、連結子会社である株式会社シーピーケイのマクラギ事業の営業展開拡大など、安定した収益基盤の構築に努め、長期的な市場環境のニーズを据えたPC技術の応用展開を図り、土木と建築を事業の両輪として持続的な成長を実現していきます。

株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

VISION2016の進捗状況

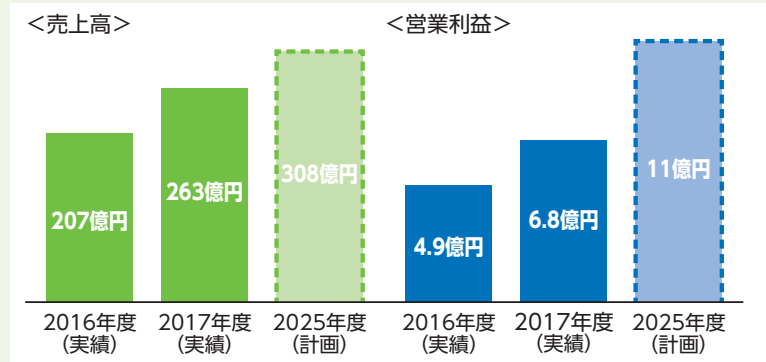
- 長期的な市場環境の変化をとらえ、PC技術の特性を核とした技術開発と事業の多様化で持続的な成長を実現する。

2025年に向け、富士ピー・エスの目指すところ

1. 維持更新市場において10%のシェアを獲得。
2. 土木・建築の双方でプレキャスト化を推進する。
3. 機械化・情報化により生産性を向上させ、将来の担い手不足に備える。
4. 多様な人材の獲得と育成を本格化する。
5. 上記を実現させるための技術開発を強化する。

成長のイメージ（単体）

売上高300億円の達成・営業利益10億円超の達成



事業変革のイメージ

		2016年度 (実績)	2017年度 (実績)	2025年度 (計画)
土木	維持更新売上比率 (対土木売上比)	約6% (8億円)	約10% (21億円)	約42% (76億円)
建築	建築PCaPC比率 (対建築売上比)	約18% (10億円)	約20% (11億円)	約24% (30億円)
土建	工場製品売上比率 (対土建売上比)	約29% (58億円)	約31% (79億円)	約40% (120億円)
全社	生産性向上	工場：技能労働者1人当たり生産量 工事：技能労働者1人当たり売上高		50%up 30%up

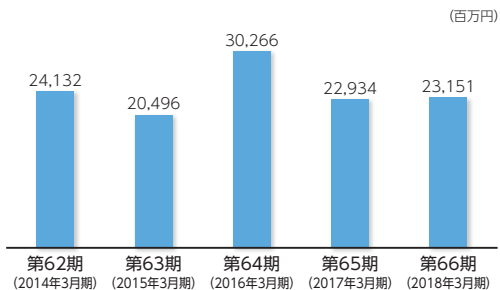
※土建売上に不動産収入、その他売上は含まない

株主還元・投資

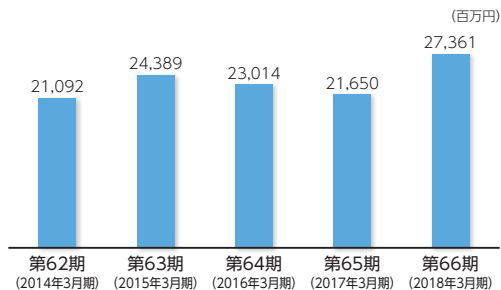
安定した 配当性向の確保	年20%超
設備投資の継続	年3億円
研究開発の継続	対売上高の 0.3%

財務ハイライト

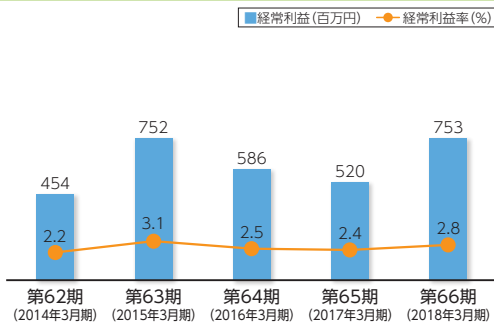
受注高



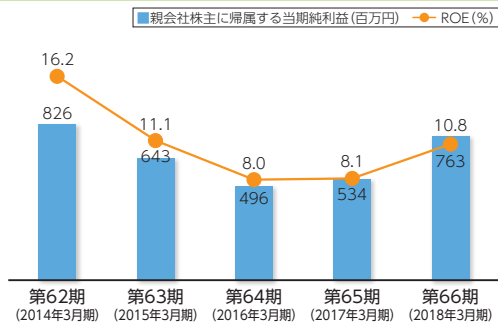
売上高



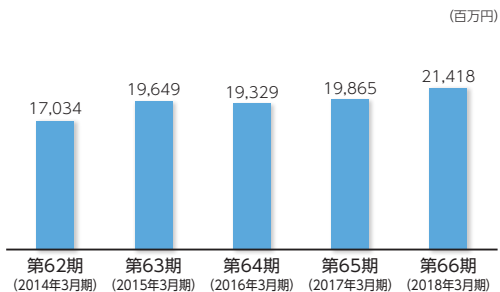
経常利益・経常利益率



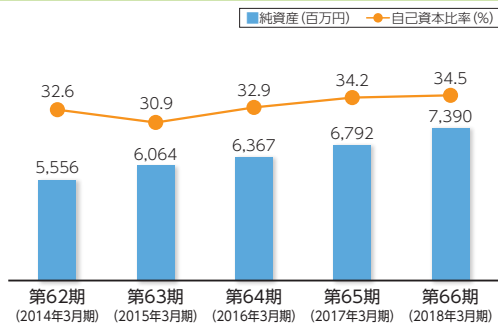
親会社株主に帰属する当期純利益・自己資本利益率(ROE)



総資産



純資産・自己資本比率



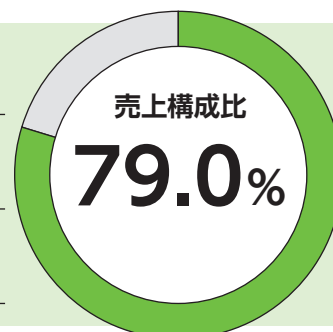
セグメント情報

土木事業

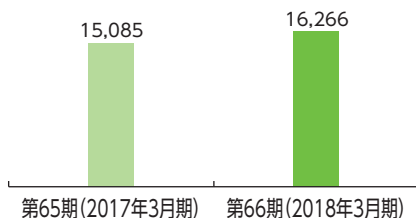
受注高 16,266百万円  前期比 7.8%増

売上高 21,617百万円  前期比 41.2%増

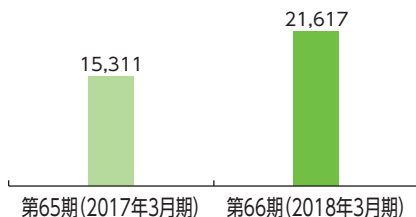
セグメント利益
(売上総利益) 2,724百万円  前期比 45.4%増



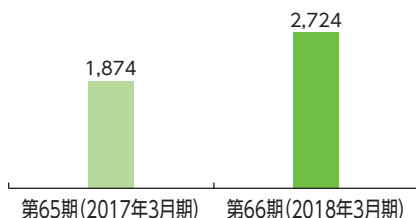
受注高 (単位：百万円)



売上高 (単位：百万円)



セグメント利益 (単位：百万円)



土木事業の紹介

中国自動車道（特定更新等）本村川橋床版取替工事（西日本高速道路株式会社）

本工事は高速道路会社各社が進める「大規模更新・修繕事業」の一環として、老朽化した床版を工場製作のPC床版に取替えるものです。

本村川橋は建設から40年が経過した鋼版桁橋で、凍結防止剤の散布などの影響を受け床版の損傷が著しく上り線の取替を2017年度に完了、現在下り線の施工中であり2019年2月の完成を予定しています。



セグメント情報

建築事業

受注高

6,631 百万円



前期比 12.3%減

売上高

5,480 百万円



前期比 9.8%減

セグメント利益
(売上総利益)

681 百万円



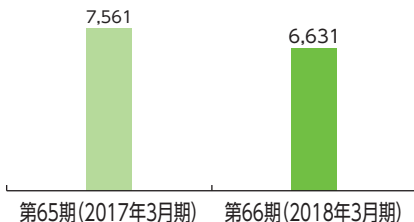
前期比 38.4%減

売上構成比

20.0%

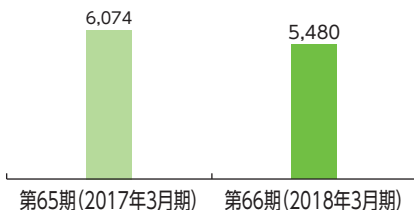
受注高

(単位：百万円)



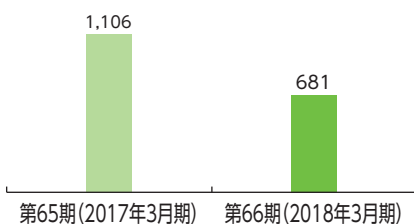
売上高

(単位：百万円)



セグメント利益

(単位：百万円)



建築事業の紹介

福岡市宮板付住宅25棟（耐震補強）

■ スマイルダンパフレーム

従来のコンクリートブレースを鋼管に変更したため、軽量化が可能となり施工性が上がりました。またコンクリートブレース（400mm）と比較し、鋼管外径が152.4mmとスマートになったことで景観がよくなり、採光・通風性も向上しています。



今期の主な実績

◆ 土木事業



阿蘇長陽大橋外補修工事
(熊本県阿蘇郡)



平井川橋
(大分県豊後大野市)



高宮2号配水池
(福岡県福岡市)



惣則橋
(岐阜県高山市)



今田高架橋
(福島県相馬市)



鈴鹿高架橋
(三重県鈴鹿市)

◆ 建築事業



JR塚口駅前新築工事



神楽坂/Sプロジェクト



函館市営住宅



御園座共同ビル

財務諸表

連結損益計算書の概要

(単位：百万円)

科 目	当期（累計） (2017年4月 1日から 2018年3月31日まで)	前期（累計） (2016年4月 1日から 2017年3月31日まで)	増減率（％）
売上高	27,361	21,650	26.4
売上原価	23,821	18,536	28.5
売上総利益	3,540	3,114	13.7
販売費及び一般管理費	2,779	2,570	8.1
営業利益	760	543	40.0
経常利益	753	520	44.9
親会社株主に帰属する当期純利益	763	534	42.8

売上高

土木事業につきましては、高速道路会社や民間などの前期からの繰越工事が順調に進捗したことから、前期比41.2%増の216億17百万円となりました。

建築事業では耐震補強事業の発注遅れやマンション工事が遅延し、前期比9.8%減の54億80百万円となりました。

全体では、前期比26.4%増の273億61百万円となりました。

営業利益

売上高が前期に比べ57億円ほど増加したことにより、前期比40.0%増の7億60百万円となりました。

連結貸借対照表の概要

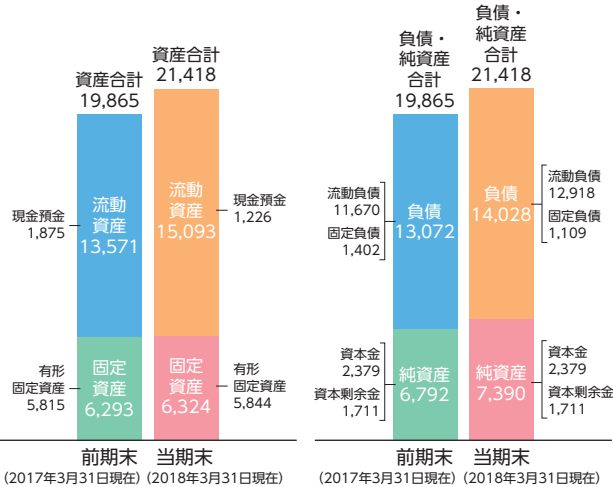
(単位：百万円)

流動資産

受取手形・完成工事未収入金等の増加により、前期比11.2%増の150億93百万円となりました。

流動負債

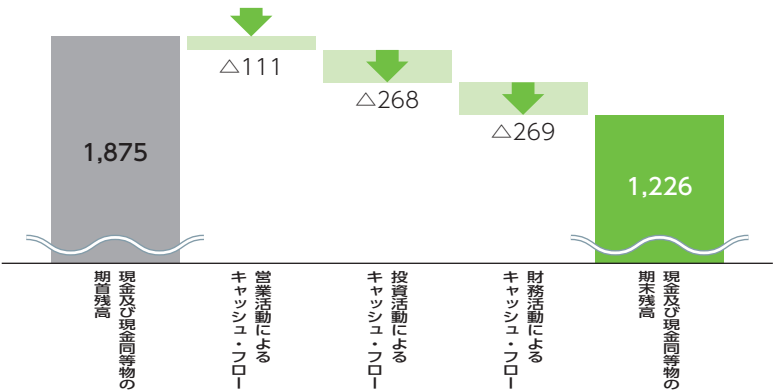
電子記録債務や預り金の増加により、前期比10.7%増の129億18百万円となりました。



キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)

当連結累計期間（2017年4月1日～2018年3月31日）



営業活動による
キャッシュ・フロー

売上債権等の増加により1億11百万円の支出となりました。

株式概要 (2018年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	53,000,000株
発行済株式の総数	18,602,244株
株主数	4,538名

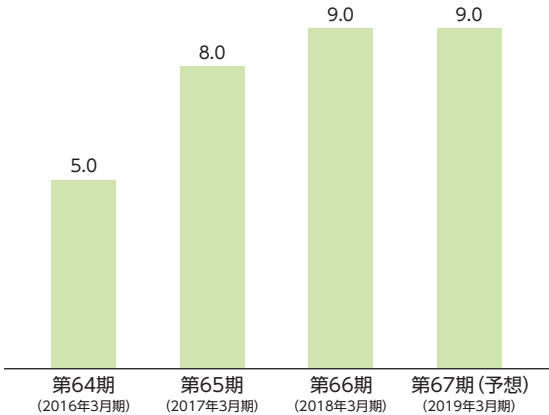
大株主

株主名	持株数	持株比率
太平洋セメント株式会社	3,221千株	18.17%
住友電気工業株式会社	2,383千株	13.45%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・九州電力株式会社口)	2,309千株	13.03%
西日本鉄道株式会社	773千株	4.36%
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託神鋼鋼線工業 口再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	722千株	4.07%
日鉄住金SGワイヤ株式会社	423千株	2.38%
株式会社渡辺藤吉本店	267千株	1.51%
株式会社福岡銀行	261千株	1.47%
株式会社西日本シティ銀行	252千株	1.42%
富士ピー・エス社員持株会	242千株	1.36%

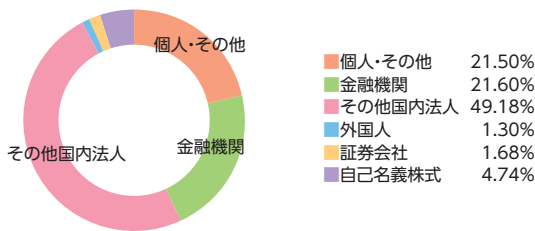
(注) 1. 当社は、自己株式を881千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

配当金の推移

(単位：円)



所有者別株式分布の状況



当社IRサイトをご活用ください。

当社ホームページでは、プレスリリースや決算情報等を掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

<http://www.fujips.co.jp/>

富士ピー・エス

検索

会社概要 (2018年6月20日現在)

会社の概況

商 号	株式会社 富士ピー・エス (英訳名 FUJI P.S CORPORATION)
設 立	昭和29年3月19日
資 本 金	23億7,927万円
従 業 員 数	393名 ※2018年3月31日現在
事 業 内 容	特定建設業（土木工事、建築工事） プレストレスト・コンクリート技術を用いた土木・ 建築事業の請負、企画、設計、施工監理並びに PC製品の設計、製造、販売 1. 土木事業 橋梁（道路・鉄道橋）工事、PCタンク工事、耐震補強 工事、メンテナンス工事など 2. 建築事業 FC・FR板の製作・敷設指導、耐震補強工事、PCaPC 建築工事、PCリング及びPC緊張工事 3. その他事業 PC軌道マクラギ、PC矢板、PC梁・柱などの製造、販売

主要事業所

本 店	福岡市中央区薬院一丁目13番8号 九電不動産ビル 〒810-0022 TEL092(721)3471(代)
支 店	九州支店、広島支店、関西支店、名古屋支店、 関東支店、東北支店
工 場	九州小竹工場、三重工場、滋賀工場、関東工場、 いわき工場、東北工場
営 業 所	全国19カ所
連結子会社	株式会社 シーピーケイ (PCマクラギの製造、販売) 本 社：大阪市淀川区西中島七丁目16番76号 滋賀工場：滋賀県東近江市五個荘和田町123番地

役員

代表取締役社長	菅 野 昇 孝	取 締 役	佐々木 有 三	専 務 執 行 役 員	桑 原 安 男
取締役執行役員副社長	藤 本 良 雄	取 締 役	庄 崎 秀 昭	上 席 執 行 役 員	深 谷 浩 史
取締役専務執行役員	田 中 恭 哉	取 締 役	青 木 規 悦	上 席 執 行 役 員	内 野 英 宏
取締役専務執行役員	堤 忠 彦	取 締 役	新 関 輝 夫	上 席 執 行 役 員	上 野 貴 司
取締役常務執行役員	江里口 俊 郎	常 勤 監 査 役	船 越 光 晴	執 行 役 員	油 田 康 生
取締役常務執行役員	梅 林 洋 彦	常 勤 監 査 役	田 嶋 典 明	執 行 役 員	西 山 吉 秀
		監 査 役	善 福 勉	執 行 役 員	泉 隆 士
				執 行 役 員	上 田 修
				執 行 役 員	小 宮 久 文

(注) 1. 佐々木有三、庄崎秀昭、青木規悦、新関輝夫の4氏は、社外取締役であります。
2. 田嶋典明、善福勉の両氏は、社外監査役であります。
3. 取締役庄崎秀昭、新関輝夫の両氏は東京証券取引所、福岡証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、両取引所に届け出ております。

株式のご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
そのほか必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所
証券会員制法人福岡証券取引所

公告方法 当社のホームページに掲載(電子公告)し、止むを得ない事由が生じた場合は日本経済新聞にて公告する。
(<http://www.fujips.co.jp/kohkoku/index.html>)

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031

(インターネットホームページURL)
<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

(ご注意とお願い)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問い合わせください。なお、三井住友信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
- ①単元未満株式(100株未満)及び②特別口座(三井住友信託銀行)

で管理されている株式は市場で売却することができません。株主様の利便性を図るため次の事項をお勧めいたします。

- ①単元未満株式につきましては、買取・買増制度をご利用ください。
- ②特別口座(三井住友信託銀行)で管理されている株式につきましては、証券会社等で管理される口座管理機関への変更をお勧めいたします。
- ④単元未満株式の買取・買増につきましては、当社は手数料を無料としておりますので、株主様におかれましては、ご利用をお願い申し上げます。
- ⑤ご不明な点がありましたら、上記株主名簿管理人または当社総務部(092-721-3471)にお問い合わせください。

人にあたたかい空間づくりをめざして



株式会社富士ピー・エス

URL <http://www.fujips.co.jp/>

